



息を合わせて一斉に地面をたたく子どもたち

## 60年ぶりに「モグラ打ち」が復活

田中地区で子どもたちが大活躍

田中地区で1月14日、モグラを追い払い五穀豊穡と家内安全を祈願する小正月の伝統行事「十四日のモグラ打ち」が、60年ぶりに行われました。

モグラ打ちをしたのは同地区の子どもたち30人。3班に分かれて地区内の家庭を1軒1軒訪問し、ひもで束ねたわらの棒で「十四日のモグラ打ち」と元気よく声を掛けながら、力強く庭の地面をたたきました。

たたき終わると、家の人からお礼のお菓子が配られ、子どもたちは嬉しそうに受け取っていました。

## 木の温もりを感じながら遊んでね

上益城地域木材需要拡大推進協議会が木製玩具を贈呈

1月20日、県内産のヒノキで製作された玩具が上益城地域木材需要拡大推進協議会から町を通して、私立空港保育園(平城まき園長)に贈られました。

これは、木のぬくもりに親しむことで、木の文化や地球環境保全への森林の役割などに興味を持ってもらおうと、同協議会が取り組んでいるものです。

平城園長は「子どもたちが肌で感触を味わえるおもちゃがなかったので、木の温かさを肌で感じながら日々の保育に生かしていきたい」と喜んでいました。



笑顔で木製玩具を受け取る空港保育園の野嶋健一理事



表彰を喜ぶ中川敏さん(前列右)と家族のみなさん

## 百歳表彰おめでとうございます

高濱サヤ子さんと中川敏さん

100歳の誕生日を迎えた高濱<sup>たかはま</sup>サヤ子<sup>こ</sup>さん(下寺中灰塚=大正5年1月2日生)、中川<sup>なかがわとし</sup>敏<sup>の</sup>さん(本土山=大正5年1月20日生)の2人が百歳表彰を受けました。

長寿の秘訣は、高濱さんが「家事をするなかで、何でも手作りして、いつも体を動かしていたこと」、中川さんが「読書や日記付けなど」ということです。

表彰を受けた2人はともに優しい性格で、それぞれ家族との会話を楽しんでいます。

100歳の表彰、おめでとうございます。

Best Smile  
今月のベスト笑顔

